

## 嘔吐物処理研修

12月24日（木）に、本校全職員を対象とした嘔吐物処理研修を行いました。

感染性胃腸炎（ノロウイルスやロタウイルスなど）の流行期前に、毎年研修をしています。昨年度は嘔吐物の処理方法のスライドと、児童生徒が教室で嘔吐した時の劇仕立てで、研修をしました。

今年度は事前に立った状態で色水がどのくらい飛散するかという映像と、教室で嘔吐した場合の一次対応、二次対応の映像の2本を撮り、当日映像を見て動きの確認をしました。

本校の嘔吐物処理は、どのような嘔吐でも次亜塩素酸ナトリウム液を使用し消毒をして感染が広がらないことを防ぐようにしています。

毎年行うことで感染症への意識を高め、感染症拡大防止に努めていきます。



120 cmの所から色水を落とした水滴は2メートルをこえるものがありました。

教室で吐物の対応を映像に撮りました。

